

DOUBLE ANNUAL 2024 募集要項

DOUBLE ANNUAL 2024

京都芸術大学では、2018年（2017年度）より「KUA ANNUAL」と題した学生選抜展を東京で開催してきました。2022年（2021年度）までの5年間は、上野の東京都美術館を会場としていましたが、昨年からは、東北芸術工科大学からも学生選抜を行うプロジェクトへと発展させ、「DOUBLE ANNUAL」と改題し、六本木の国立新美術館に場所を移して開催しました。

京都と山形という二つの異なる地点から、現代世界をどう見つめることができるのか、それが東京や世界からの眼差しにいかにか映り、共感されうるのか。ロシアによるウクライナ侵攻と世界的なインフレーションが継続する中、パンデミックは新しいフェーズへと移行しつつあります。この状況を踏まえつつ、下記募集テーマを設定し、前回の「DOUBLE ANNUAL 2023」に引き続き、アーティストの等身大の視点を表現していきます。

募集テーマ

「問い合わせ中」

いま、みんなが「問い合わせ中」なのではないか、と私たちは考えました。

コロナで行動に制限のかかっていた一時期がひとまず終了し、世界は新しいフェーズに向けて動き始めています。しかし感染症自体はそこにあり続け、どう行動するかはそれぞれにゆだねられた形で、情報を集めたり、人に聞いたりしながら、私たちはみな、なんとか一步を踏み出そうとしています。

ただ、これはコロナ禍の状況に限ったことではないのかもしれませんが。なにが正解なのかわからないまま、問いかけ、返ってきた答えを見て、また次の問いを考える——人生とはその繰り返しであるとも言えます。

いま、何に疑問を感じ、何に戸惑っていますか。自分をとりまく環境の中で、誰しも腑に落ちないことがあると思います。すでに疑問を解決しようと行動している人もいるでしょう。その心の動きや、状況、出来事、考えたこと、気づいたことなどを作品として提示してください。

昨年から、投げかけた質問にすらすら答えてくれるAIチャットボットが普及しました。使いようによっては非常に便利ですが、往々にして嘘の情報が含まれ、またプライバシーや個人の権利を侵害する可能性があるため、使用を禁止する国や組織も出てきました。こういった新しいテクノロジーとの関係をどうするかということもまた、私たちは「問い合わせ中」なのだと感じます。

仲間たちとの対話もまた、大事な「問い合わせ」の行為だと思います。ある問題について話し合うコレクティブをこの機会に組織するのも面白いかもしれません。

すべての問いにいつも明快な答えがあるわけではありません。解決に至る途上で、問いかけを続けるその姿勢を、私たちは大切にしたいと考えています。

1) 募集要項（両大学共通）

募集内容：出展作家（個人またはグループ）※自薦とする。

※これまでアシスタント・キュレーターとして募集していた枠については、後日募集します（6/20 告知予定）

応募条件：

- 毎月行われる制作チェックのためのミーティングに参加できること。
- プレ展（京都・山形それぞれに開催）および国立新美術館での搬入出作業、展示作業、展覧会運営（展覧会受付、来客対応、監視等）に参加できること。
- 作品制作費のほか、国立新美術館（東京）までの交通費、会期中の滞在費、作品梱包費を自己負担できること。
※制作補助（交通費・宿泊費含む）として、それぞれの大学から補助金を支給します。補助額は参加する学生数等により異なります。
※また、作品運搬費（大学～国立新美術館）、国立新美術館の室料、設営サポート費用（HIGURE、灯工舎）、保険料、広報費は大学経費とします。
- 表現方法やジャンルは問わないが、国立新美術館でのレギュレーションに準じること。
- 国立新美術館で指定の期間にこのプログラムを通じて制作したものを公開できること。
- 両校それぞれにおこなうプレ展に制作したものを公開できること。

対 象：京都芸術大学（芸術学部学生・大学院学生 ※いずれも通学課程のみ）
東北芸術工科大学（芸術学部学生・デザイン工学部学生・大学院学生）

応募締切：5月31日（水）12：00（正午）厳守

応募方法：Google フォーム（<https://forms.gle/yNpTuNFCaGHPFrS3A>）より提出してください。



応募書類：

- ①テーマ「問い合わせ中」に応じた作品や活動のプラン
PDF データにまとめ、添付すること（10MB 以内）。ファイル名は、「学籍番号（8～9 ケタ）_氏名（グループ名）_活動プラン」としてください。
例）12101999_北白川太郎_活動プラン.pdf
- ② ポートフォリオ
1つの PDF データにまとめ、添付すること（20MB 以内）。動画等は、URL のリンクを PDF に記載し、提出してください。ファイル名は、「学籍番号（8～9 ケタ）_氏名（グループ名）_ポートフォリオ」としてください。
例）12101999_北白川太郎_ポートフォリオ.pdf

※提出データに不備がある場合は、受付できません。

※提出データは指定のサイズ・書式で提出すること。

1次選考：ディレクターによる書類選考

1次選考結果発表：6月20日（火）

合格者氏名・所属・学年をHPに公開し、合格者へはメールで通知します。

※これまでアシスタント・キュレーターとして募集していた枠についても募集を開始します。（7/7 正午応募締切）

2次選考：プレゼンテーションと面接

2次選考：7月8日（土）山形、9日（日）京都

対面で行います。作品、ポートフォリオ等を準備してください。応募した時点で、あらかじめ予定を空けておいてください。

※アシスタント・キュレーター枠の面接もこの日程で行います。

2次選考結果発表：7月12日（水）

合格者氏名・所属・学年をHPに公開します

初回キックオフミーティング：7月23日（日）

いずれも対面で行います（京都—山形を Zoom で繋ぐ予定）。あらかじめ予定の確保をお願い致します。

2) 開催概要

日 程：2024年2月24日（土）～3月3日（日） ※2月23日（金）に内覧会を予定

設 営：2024年2月20日（火）～22日（木）

搬 出：3月4日（月）

会 場：国立新美術館 展示室3A（1,000 m²）

主 催：京都芸術大学

協 力：東北芸術工科大学

ディレクター：金澤韻（京都）・服部浩之（山形）

監 修：片岡真実

プレビュー展（京都）：12月1日（金）～12月10日（日）

プレビュー展（山形）：12月12日（火）12月20日（水）